



UEDA SHINKIN BANK DISCLOSURE

REPORT 2019.09 —上田信用金庫の近況(半期)報告—

経営理念

人とのふれあいを大切にし
地域の繁栄に貢献する

経営方針

1. 顧客とのふれあいを通じ、地元の金融機関として特化浸透を図る。
2. 知性と感性をみがいて、常に自己革新し、行動力の発揮により、多様化する顧客ニーズに対応する。
3. コミュニケーションとチームワークの強化により、打てば響く職場風土を醸成する。
4. 組織に弾力性と柔軟性をもたせ、環境の変化に対応する。
5. 健全経営により、適正な利益を確保し、会員・地域への還元と職員の裕かな生活環境の確立を目指す。

当金庫の概要 (2019年9月30日現在)

- 本店所在地 : 上田市材木町1丁目17番12号
- 創立 : 1922年(大正11年)12月2日
- 会員数 : 18,952名
- 出資金 : 712百万円
- 預金積金 : 256,249百万円
- 貸出金 : 123,785百万円
- 常勤役員数 : 237名
- 店舗数 : 23店舗
- ATMコーナー : 29カ所
(店外を含む)

ごあいさつ

平素より上田信用金庫をご利用、お引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、当金庫の2019年度上期の経営内容・事業内容・活動状況等をまとめた「上田信用金庫の近況(半期)報告」を作成いたしました。ぜひ、ご覧いただければ幸いです。

当金庫は、これからも地域経済の活性化や中小企業金融の円滑化のため、地域密着型金融の中心的な担い手として、創業時からの「地域の繁栄に貢献する」理念のもと、引き続き業務に取り組み、全力を尽くす所存でありますので、一層のご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



2019年11月

理事長

1 預金・貸出金の状況

預金残高は、2019年3月末比で4,459百万円増加し、2,562億49百万円となりました。

貸出金残高は、金融・保険業が2,494百万円、生活関連サービス業・娯楽業が930百万円、卸・小売業が515百万円、製造業が471百万円、地方公共団体が417百万円、医療・福祉が358百万円、個人が住宅資金を中心に529百万円それぞれ増加した半面、建設業が389百万円、物品賃貸業が311百万円、運輸・郵便業が292百万円減少し、総体では2019年3月末比で4,850百万円増加して、1,237億85百万円となりました。

● 預金残高 (預金者別)

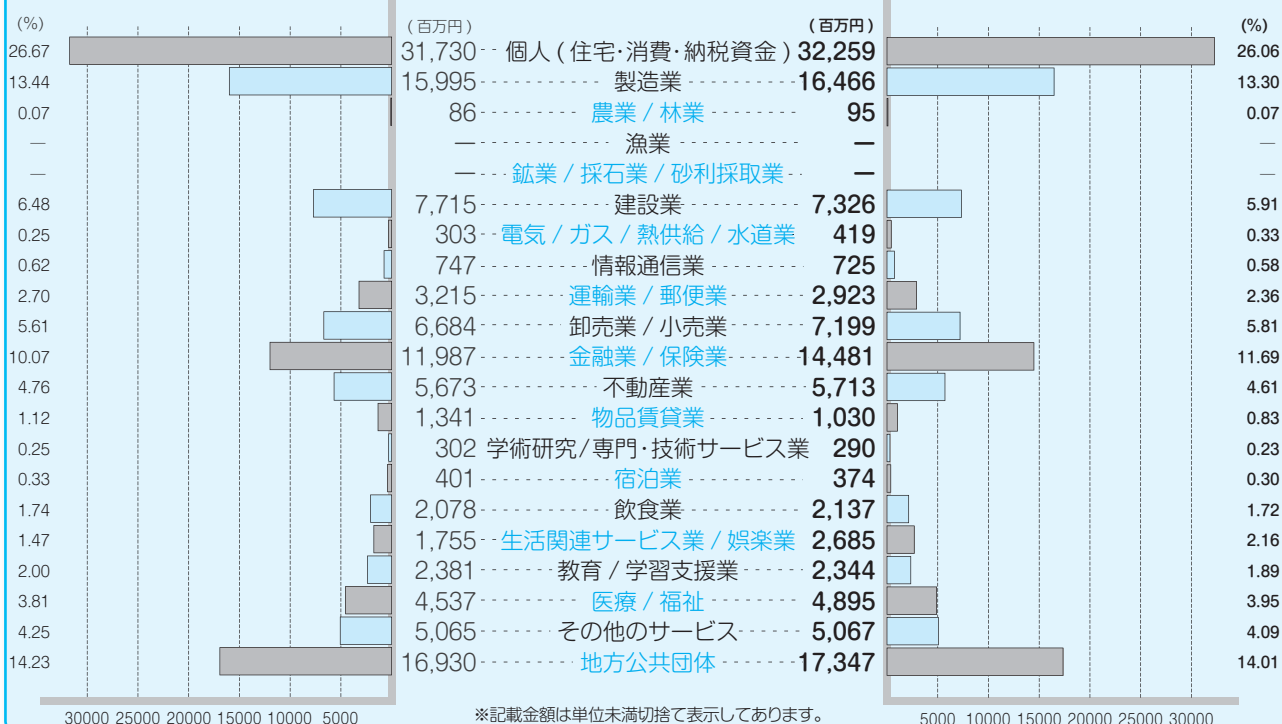
単位：百万円 (%)



● 貸出金残高 (業種別)

2019年3月末 計 118,935 百万円

2019年9月末 計 123,785 百万円



※記載金額は単位未満切捨て表示してあります。

2 収益の状況

2019年度仮決算における当金庫の収益状況は、貸倒引当金戻入益の減少により、経常利益・当期純利益は昨年同時期を下回りました。一方、貸出金利回りが低下する中、融資の取組強化・効率的な資金運用・経費の削減効果により、業務純益は114百万円増加の251百万円、コア業務純益は62百万円増加の169百万円となりました。

(単位：百万円)

	2018年9月末	2019年9月末	対前年同期比 増減額
業 務 純 益	137	251	114
コ ア 業 務 純 益	106	169	62
経 常 利 益	559	341	△ 217
当 期 純 利 益	570	333	△ 237

※各諸表の記載金額は単位未満切捨て表示してあります。

※本報告は、経営の透明性・信頼性・正確性をより高める観点より当金庫が自主的に開示するものであります。

3 自己資本比率の状況

自己資本比率は金融機関の経営体力を示す評価基準となるものですが、信用金庫のように国内だけで業務を行う金融機関の場合、この自己資本比率が4%以上あれば健全で問題のない金融機関とされております。

当金庫の自己資本比率は、15.80%(2019年9月末現在)と国内基準の4%を大幅に上回っております。

(単位：百万円)

項 目	2019年3月	2019年9月
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	17,417	17,745
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	73	67
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	17,490	17,812
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	102	96
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	13	—
前払年金費用の額	41	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	157	96
自己資本		
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	17,333	17,716
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	102,515	106,137
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△ 2,195	△ 2,194
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△ 2,195	△ 2,194
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	5,941	5,941
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	108,457	112,078
自己資本比率		
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	15.98%	15.80%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第21号）」に基づき算出しております。

なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

4 不良債権の状況

金融再生法上回収に懸念のある不良債権(開示債権)残高は、2019年3月末比350百万円減少し、貸出金全体に占める割合(不良債権比率)は4.57%となっております。

不良債権とは、回収に懸念のある債権ですが、これらすべてが回収不能ということではありません。

適正に評価を実施した担保による保全及び適正な貸倒引当金の計上により十分にカバーされており、その対応には万全を期しております。

●金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況

(単位：百万円、%)

区 分		開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による回収見込額 (c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b) / (a)	引当率 (d) / (a - c)	
金融再生法上の 不良債権	2019年3月末	6,015	4,440	2,830	1,609	73.81	50.54	
	2019年9月末	5,666	4,085	2,527	1,557	72.10	49.62	
	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	2019年3月末	585	585	531	54	100.00	100.00
		2019年9月末	404	404	285	118	100.00	100.00
	危険債権	2019年3月末	5,358	3,831	2,281	1,550	71.50	50.37
		2019年9月末	5,183	3,654	2,216	1,438	70.51	48.48
要管理債権	2019年3月末	71	23	18	5	32.67	9.97	
	2019年9月末	78	26	26	0	33.60	0.88	
正 常 債 権	2019年3月末	113,125						
	2019年9月末	118,307						
合 計	2019年3月末	119,140						
	2019年9月末	123,973						

※金融再生法上不良債権と呼ばれる債権とは下記の債権をいいます。

- ・破産更生債権及びこれらに準ずる債権：破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権
- ・危険債権：債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受け取りが出来ない可能性の高い債権
- ・要管理債権：3ヵ月以上延滞債権、及び債務者の再建や支援を目的として、債務者に有利な一定の譲歩を与える条件の変更等を行った貸出債権

5 経営改善支援の取組状況

【2019年4月～2019年9月】

(単位：先数)

	期初 債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先数 a	うち			経営改善 支援 取組み率 a/A	ランク アップ率 β/a	再生計画 策定率 δ/a
			aのうち期末に債 務者区分がランク アップした先数 β	aのうち期末に債 務者区分が変化し なかった先数 γ	aのうち再生計画 を策定した先数 δ			
正常先 ①	1,697	1		0	0	0.1%		0.0%
要注意 うちその他 要注意先 ②	164	33	0	33	32	20.1%	0.0%	97.0%
要注意 うち 要管理先 ③	2	0	0	0	0	0.0%	—	—
破綻懸念先 ④	63	21	0	21	14	33.3%	0.0%	66.7%
実質破綻先 ⑤	17	0	0	0	0	0.0%	—	—
破綻先 ⑥	4	0	0	0	0	0.0%	—	—
小 計 (②～⑥の計)	250	55	0	54	46	22.0%	0.0%	83.6%
合 計	1,947	55	0	54	46	2.8%	0.0%	83.6%

(注)・期初債務者数及び債務者区分は2019年4月初時点での整理

・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。

・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。

なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるものβに含めない。

・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含める。

・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理する。

・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。

・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。

・みなし正常先については正常先の債務者数に計上する。

・「再生計画を策定した先数δ」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」

6 有価証券の状況

(単位：百万円)

区 分		2019年3月末				2019年9月末			
		時 価	評価差額	評価益	評価損	時 価	評価差額	評価益	評価損
その他有価証券	株 式	1,753	11	159	147	1,650	30	150	120
	債 券	67,086	1,447	1,451	4	66,016	1,422	1,424	2
	その他	22,519	327	659	331	24,477	867	1,195	328
	小 計	91,359	1,786	2,270	483	92,144	2,320	2,770	450
区 分		時 価	含み損益	評価益	評価損	時 価	含み損益	評価益	評価損
満期保有目的 有価証券	債 券	4,706	374	374	0	4,094	369	369	0
	その他	727	24	24	0	723	21	21	0
	小 計	5,433	399	399	0	4,818	391	391	0
合 計		96,792	2,186	2,669	483	96,962	2,711	3,162	450

(注) 1. 時価のあるものについては市場価格等に基づき、時価のないものについては帳簿価格等によって記載しております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託およびその他の証券です。

7 2019 上半期 トピックス

- ★交通安全黄色いハンカチの贈呈等 2019年4月
県下6しんきん共同により、地域の新入学児童全員に「交通安全黄色いハンカチ(交通傷害保険付)」を贈呈しました。
- ★小諸商業高等学校との連携事業(出前授業) 2019年5月～6月
テーマ「生活設計・マネープランゲーム」
全日制商業科1学年の生徒を対象に、計3回の出前授業を実施しました。
- ★上小12店舗合同年金信和会旅行 2019年5月16日(木)～5月17日(金)
上小12店舗合同で『～世界遺産「日光東照宮」・春季例大祭「神事流鏝馬」と日本三大名瀑 袋田の滝～ お湯のぬくもり 母畑温泉「八幡屋」1泊の旅』を開催し、74名のご参加をいただきました。
- ★上田千曲高等学校と連携協定を締結 2019年6月10日(月)
人材育成や地域活力の創出を目的に連携協定を締結しました。高等学校では、小諸商業高等学校に続く連携協定の締結で、上田地域では初めてとなりました。
- ★献血活動 2019年6月12日(水)
信用金庫の日になみなみ、当金庫役員31名が献血活動に参加しました。
- ★金融教育プログラム 2019年8月8日(木)
地元の子供たちに、「金融の基礎知識やお金の大切さ」を学んでもらうため、金融教育プログラムを開催しました。
- ★しんきんふれあい講演会 2019年9月9日(月)
講師 林家木久蔵氏(落語家) 演題 「木久蔵流、笑いと健康」講演・落語
上小地区店舗合同で講演会を開催し、会員をはじめお客様との親睦を深めました。
- ★青木村・信州上田医療センターとの連携事業(クラウドファンディングの取扱い)
○青木村の五島慶太翁生家復活プロジェクトの資金調達にあたって、クラウドファンディング「Makuakeガバメント」(目標額50万円)を活用いただきました。
○信州上田医療センターが長野県東信地域初の緩和ケア病棟開設資金の調達にあたって、クラウドファンディング「Readyfor」(目標額1,200万円)を活用いただきました。
- ★夏まつりへの参加
恒例の地元のイベントに参加しました。
7月13日(土) 上田祇園祭
7月20日(土) 田中祇園祭
7月27日(土) 上田わっしょい、御代田龍神まつり
8月3日(土) 丸子ドドンコ、小諸ドカンショ、東御雷電まつり
8月12日(月) 塩田花市、丸子花市
8月17日(土) ふれあい広場inこいずみ
8月24日(土) 川辺町どんとこい祭



小諸商業高等学校との連携事業
(出前授業)



上田千曲高等学校と連携協定締結



金融教育プログラム



しんきんふれあい講演会

店舗のご案内

(2019年9月30日現在)

地区	店名	住所	電話番号
上田市	本店営業店・川原柳支店	上田市材木町1丁目17番12号	(0268) 22-6262
	しんきんローンセンター上田	上田市材木町1丁目17番12号 (本店営業店内)	(0268) 29-6160 0120-019-416
	駅前支店	上田市天神1丁目6番13号	(0268) 22-2485
	大屋支店	上田市大屋468番地1	(0268) 35-0361
	丸子支店	上田市上丸子1015番地1	(0268) 42-2841
	常磐城支店	上田市中央西2丁目4番2号	(0268) 24-3434
	常田支店	上田市常田2丁目15番17号	(0268) 25-1810
	塩田支店	上田市本郷766番地5	(0268) 38-7365
	神科支店・真田支店	上田市住吉287番地4	(0268) 25-3737
	城南支店	上田市中之条389番地7	(0268) 23-6550
	川西支店	上田市小泉716番地5	(0268) 26-7755
	よだくぼ支店	上田市武石沖202番地3	(0268) 85-0300
	原町支店	上田市中央3丁目2番17号	(0268) 28-7511
東御市	とうみ支店	東御市常田580番地6	(0268) 64-3545
佐久市	岩村田支店	佐久市岩村田810番地5	(0267) 67-3345
	野沢支店	佐久市原563番地12	(0267) 62-1127
	中込原支店	佐久市中込3089番地8	(0267) 63-1080
	臼田支店	佐久市臼田112番地1	(0267) 82-7070
小諸市	小諸支店	小諸市大手2丁目1番12号	(0267) 22-2233
	和田森支店	小諸市大字和田966番地133	(0267) 25-0678
	しんきんローンセンター佐久	小諸市大字和田966番地133 (和田森支店内)	(0267) 31-0601 0120-055-416
御代田町	御代田支店	北佐久郡御代田町大字御代田2427番地4	(0267) 32-3455
軽井沢町	軽井沢支店	北佐久郡軽井沢町大字長倉2984番地1	(0267) 46-0331

住宅ローンの他にもしんきんには
マイカー、教育、リフォーム等
お得なローンがいっぱい!!
各種お問い合わせ等は
ローンセンター専用フリーダイヤルまで

土日も営業
いたします!!

平日は
夜7:00まで!!
[水曜除く]

住宅ローンをはじめとした
各種個人ローンの専門店

営業時間 平日 10:30 ~ 19:00
土日 10:30 ~ 17:00

休業日 ●毎週水曜日 ●平日の祝日
●8/13~8/16 ●12/31~1/3

しんきん LOAN CENTER
ローンセンター上田
おとく よいローン
☎0120-019-416

しんきん LOAN CENTER
ローンセンター佐久
ゴーゴー よいローン
☎0120-055-416

現在、しんきんとお取引のない方でもご利用いただけます。

 **上田信用金庫**
<http://www.ueda-shinkin.jp/>

発行 上田信用金庫 総合企画部
〒386-0014 上田市材木町1丁目17番12号
TEL.0268-22-6260 FAX.0268-25-1814